

## 吉備スマート IC24 時間化・大型車対応の 事業効果についてお知らせします

吉備スマートICの24時間化・大型車対応に向けた工事について、令和7年7月1日に上り線のアクセス道路の切替え工事が完成したところです。引き続き今年度中の完成に向け工事を進めており、完成後の事業効果についてお知らせします。

### 1 完成時期(予定)

令和7年度中

### 2 場所

吉備スマートIC(北区今岡)

### 3 内容

令和7年2月より吉備スマートIC上り線のアクセス道路の切替え工事に伴い、上り線の通行止めを行っていましたが、7月1日には上り線の工事が完成し、供用したところです。現在も吉備スマートICは、時間制限(6時～22時)と車種制限(普通車:6m以下)での運用となっていますが、今年度中の事業完了後は24時間利用可能で車種制限も撤廃となります。

また、吉備スマートIC24時間化・大型車対応と同時に国が整備を進めている総社・一宮バイパス(北区一宮山崎～今岡)が開通となり、吉備スマートICへのアクセス性が向上します。

今回は、吉備スマートIC24時間化・大型車対応に加え、総社・一宮バイパス(北区一宮山崎～今岡)が開通した場合の事業効果、さらに、令和8年度開通予定の外環状線(岡山環状南道路)が開通した場合の事業効果についてお知らせします。

### 4 その他

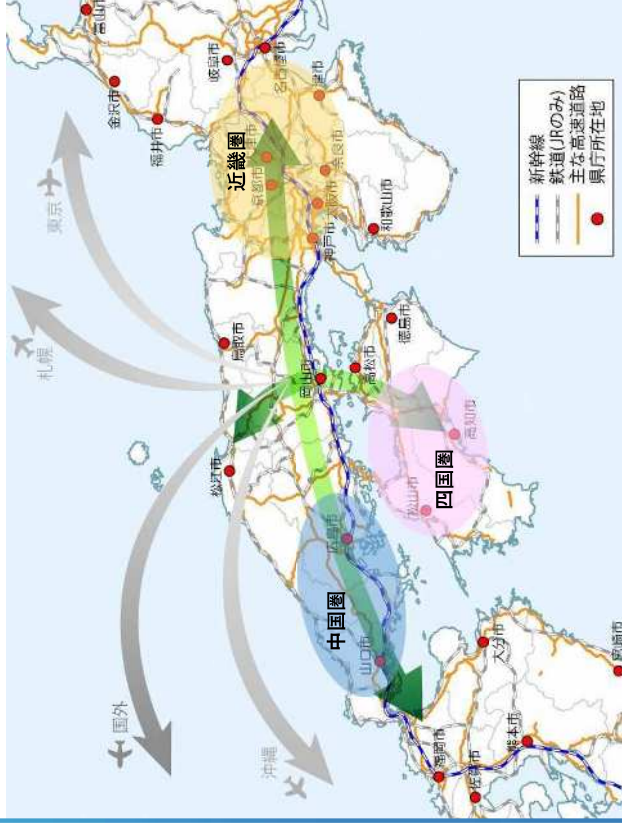
事業効果の詳細は別紙にてご確認ください。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 道路計画課 菊地・久保田 直通086-803-1695 内線3640・3646

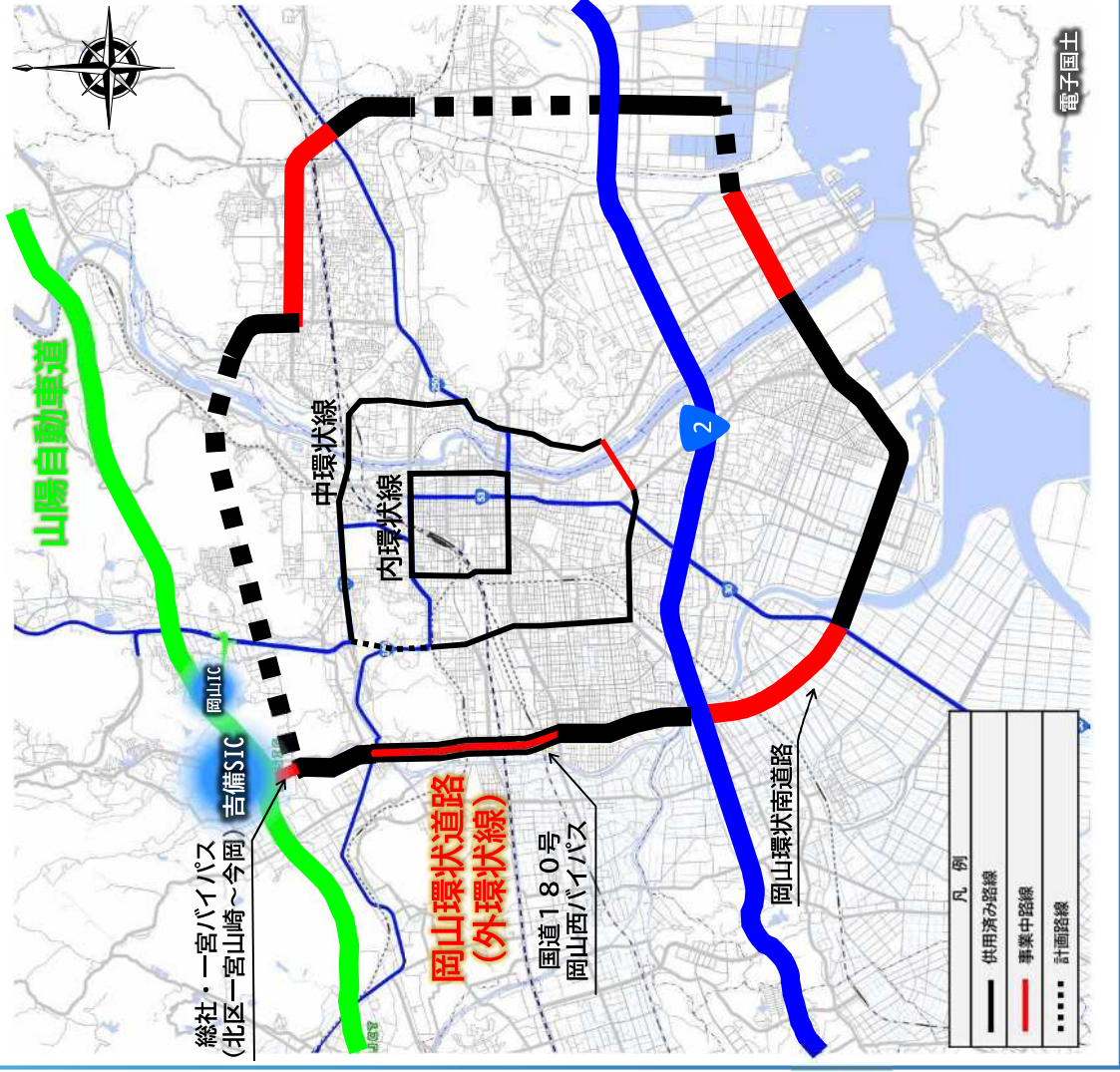
岡山市の立地

岡山市は、近畿と九州を結ぶ東西の交通軸と山陰と四国を結ぶ南北の交通軸のクロスポイントに位置するとともに、中国圏・四国圏・近畿圏の中間地であり、物流の要衝となっていることから、多方面からの輸送に適している。



吉備スマートIC 事業概要

こうした中、広域高速交通網の一部である山陽自動車道と、岡山市の道路網の骨格をなす地域高規格道路岡山環状道路の接続を強化するため、吉備スマートICの24時間化・大型車対応とともに総社・一宮バイパス（北区一宮山崎～今岡）を令和7年度中に同時供用するよう国と連携して事業を進めている。





# 吉備スマートIC24時間化・大型車対応の事業効果について

## STEP 1 【令和7年度未予定】吉備スマートIC、総社・一宮バイパス整備済

- ◆山陽自動車道と国道2号を外環状線で結ぶことによる高速道路との連携強化
- ◆吉備スマートICへのアクセス向上により、高速道路の利用が増加

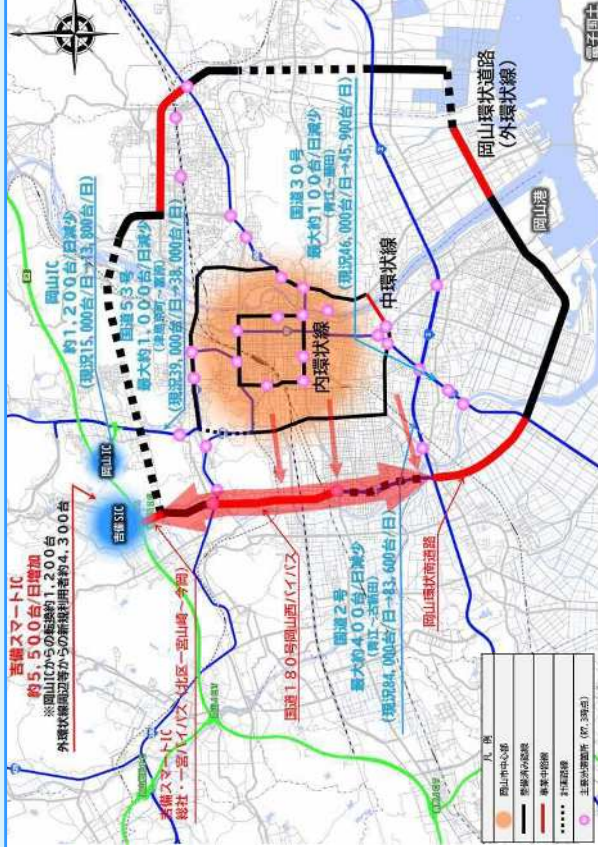
・吉備スマートIC

⇒約5,500台/日増加(現況2,000台/日→7,500台/日)

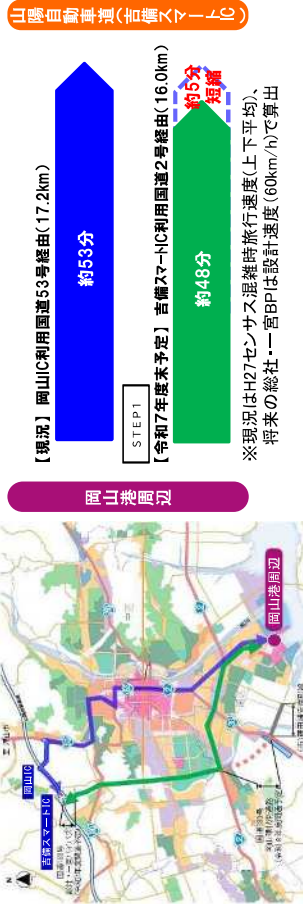
約3.75倍に増加

※岡山ICからの転換：約1,200台/日

外環状線周辺等からの新規利用者：約4,300台/日



◆岡山港周辺から吉備スマートICまでの所要時間が約5分短縮  
(現況約53分 → 約48分)



## STEP 2 【令和8年度未予定】外環状線(岡山環状南道路)整備済

- ◆幹線道路で1日当りの自動車交通量が大きく減少し渋滞が緩和

・国道2号(青江～古新田間)

最大約9,000台/日(約1割)減少

(現況84,000台/日→75,000台/日)

混雑度：現況0.49 ⇒ 0.44

・国道30号(青江～藤田間)

最大約11,000台/日(約2割)減少

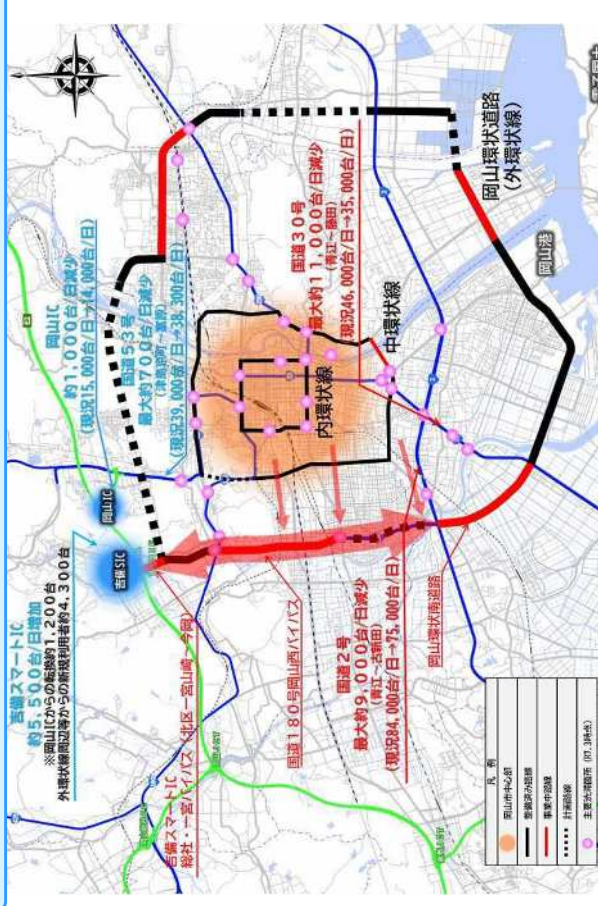
(現況46,000台/日→35,000台/日)

混雑度：現況1.40 ⇒ 1.06

\*混雑度＝交通量÷交通容量 交通容量は道路交通センサスの値より算出

◆昼間12時間を通して混雑することなくさらに円滑に走行できる状態に

◆日中連続的に混雑する可能性がある状態から1～2時間のみ混雑する状態に



◆岡山港周辺から吉備スマートICまでの所要時間が約18分短縮  
(現況約53分 → 約35分)

